

令和8年度全国高等学校総合体育大会における滋賀県および草津市の
役割分担・経費負担に係る申し合わせ

令和8年度全国高等学校総合体育大会（以下「高校総体」という。）の開催にあたり、滋賀県（以下「県」という。）および草津市（以下「市」という。）は、以下のとおり申し合わせる。

第1 開催競技および競技会場

- (1) 開催競技 ①水泳、②バレーボール（女子）
(2) 競技会場 ①インフロニア草津アクアティクスセンター、②YMITアリーナ
なお、(1)の開催競技のうち、競技会場の代替性のない①を1競技目とする。

第2 役割分担

- (1) 高校総体の準備・運営については、令和8年度全国高等学校総合体育大会滋賀県開催基本構想（以下「開催基本構想」という。）に基づき、県が行うものとする。
(2) 市は、開催基本構想に基づくおもてなしや高校生活動での広報、地域交流活動等に対し、連携・協力を図ることとする。

第3 経費負担

競技種目別大会に係る経費の総額から国庫補助金、全国高体連負担金、県高体連負担金、参加料、プログラム販売収入、協賛金等の収入を除いた額については、県と市が予算の範囲内で次のとおり負担する。

(1) 負担割合

県と市の負担割合は、県の2.2に対して、市が1とする。

(2) 経費負担の調整

会場地市間の経費負担の平準化を図るため、(1)に加え、次のとおり調整を行うこととする。

- ① 競技種目別大会の開催に係る県立施設の使用料は、県が負担する。
② 複数競技を開催する会場地市の②競技の経費負担額については、県が全額負担する。

第4 その他

この申し合わせに定めのない事項で必要なものについては、県と市が協議の上、決定する。

本申し合わせを証するため、本書2通を作成し、県と市がそれぞれ1通を保有するものとする。

令和7年1月15日

滋賀県知事 三日月 大造



草津市長 橋川 渉

